

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成26年10月9日(2014.10.9)

【公表番号】特表2013-536866(P2013-536866A)

【公表日】平成25年9月26日(2013.9.26)

【年通号数】公開・登録公報2013-052

【出願番号】特願2013-527302(P2013-527302)

【国際特許分類】

A 0 1 N 43/56 (2006.01)

C 0 7 D 231/38 (2006.01)

A 0 1 N 43/42 (2006.01)

A 0 1 N 43/80 (2006.01)

A 0 1 N 55/02 (2006.01)

A 0 1 N 47/38 (2006.01)

A 0 1 N 43/40 (2006.01)

A 0 1 N 59/20 (2006.01)

A 0 1 N 47/34 (2006.01)

A 0 1 N 43/54 (2006.01)

A 0 1 N 37/34 (2006.01)

A 0 1 N 43/90 (2006.01)

A 0 1 N 43/84 (2006.01)

A 0 1 N 43/36 (2006.01)

A 0 1 N 47/12 (2006.01)

A 0 1 N 37/46 (2006.01)

A 0 1 N 47/04 (2006.01)

A 0 1 N 43/28 (2006.01)

A 0 1 N 43/653 (2006.01)

A 0 1 N 47/24 (2006.01)

A 0 1 P 3/00 (2006.01)

【 F I 】

A 0 1 N 43/56 C

C 0 7 D 231/38 C S P Z

A 0 1 N 43/42 1 0 1

A 0 1 N 43/80 1 0 3

A 0 1 N 55/02 G

A 0 1 N 47/38 B

A 0 1 N 43/40 1 0 1 D

A 0 1 N 59/20 Z

A 0 1 N 47/34 A

A 0 1 N 43/54 G

A 0 1 N 37/34 1 0 4

A 0 1 N 43/90 1 0 4

A 0 1 N 43/40 1 0 1 J

A 0 1 N 43/84 1 0 1

A 0 1 N 43/36 A

A 0 1 N 47/12 Z

A 0 1 N 37/46

A 0 1 N 47/04 1 0 1

A 0 1 N 43/90 1 0 1

A 0 1 N 43/28
 A 0 1 N 43/653 B
 A 0 1 N 43/653 G
 A 0 1 N 43/54 A
 A 0 1 N 47/24 G
 A 0 1 N 43/653 Q
 A 0 1 N 43/40 1 0 1 E
 A 0 1 P 3/00

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月20日(2014.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

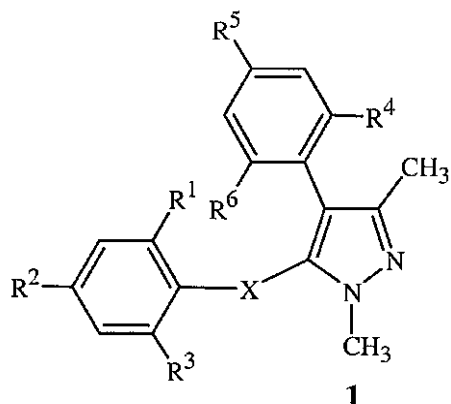
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 式 1 :

【化 1】



(式中、

X は、CHOH、OまたはNHであり；

R¹ はハロゲンであり；R² は、H、シアノ、ハロゲンまたはC₁～C₂アルコキシであり；R³ は、Hまたはハロゲンであり；R⁴ はハロゲンであり；R⁵ は、H、シアノ、ハロゲンまたはC₁～C₂アルコキシであり；そしてR⁶ はHまたはハロゲンである)

の化合物、そのN - オキシドおよび塩から選択される少なくとも1つの化合物
 および

(b) 少なくとも1つの追加の殺菌化合物
 を含む殺菌組成物。

【請求項 2】

式 1 において、

R³ がHまたはFであり；そしてR⁵ が、シアノ、F、Clまたはメトキシである、

請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

成分 (a) が、

N, 4 - ビス (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - ブロモ - 4, 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2, 4 - ジフルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - ブロモ - 4, 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2 - ブロモ - 4 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - ブロモ - 4, 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (4 - クロロ - 2, 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - [5 - [(4 - クロロ - 2 - フルオロフェニル) アミノ] - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 4 - イル] - 3, 5 - ジフルオロベンゾニトリル、

N - (2 - クロロ - 4, 6 - ジフルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - [5 - [(2 - クロロ - 4, 6 - ジフルオロフェニル) アミノ] - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 4 - イル] - 3 - フルオロベンゾニトリル、

4 - [[4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - イル] オキシ] - 3, 5 - ジフルオロベンゾニトリル、

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2, 4 - ジクロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2, 6 - ジフルオロ - 4 - メトキシフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - (2, 4 - ジフルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - メタノール、

N - (2, 4 - ジクロロ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2, 4 - ジフルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2, 4 - ジクロロフェニル) - N - (2, 4 - ジフルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2, 6 - ジフルオロ - 4 - メトキシフェニル) - 1, 3 - ジメチル - N - (2, 4, 6 - トリフルオロフェニル) - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - [[1, 3 - ジメチル - 4 - (2, 4, 6 - トリフルオロフェニル) - 1 H - ピラゾール - 5 - イル] オキシ] - 3, 5 - ジフルオロベンゾニトリル、

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2 - ブロモ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - ブロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2 - ブロモ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - ブロモ - 6 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - ブロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2, 4 - ジフルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - ブロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2, 6 - ジフルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 - フルオロ - 4 - メトキシフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - ブロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 - フルオロ - 4 - メトキシフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、

N - (2 - ブロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - メトキシフェニル)

ル) - 1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン、および
N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2, 4 - ジフルオロフェニル) -
1, 3 - ジメチル - 1 H - ピラゾール - 5 - アミン
からなる群から選択される化合物を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

成分 (b) が：

- (b 1) メチルベンズイミダゾールカルバメート殺菌剤；
- (b 2) ジカルボキシイミド殺菌剤；
- (b 3) 脱メチル化阻害殺菌剤；
- (b 4) フェニルアミド殺菌剤；
- (b 5) アミン / モルホリン殺菌剤；
- (b 6) リン脂質生合成阻害殺菌剤；
- (b 7) カルボキサミド殺菌剤；
- (b 8) ヒドロキシ (2 - アミノ -) ピリミジン殺菌剤；
- (b 9) アニリノピリミジン殺菌剤；
- (b 10) N - フェニルカルバメート殺菌剤；
- (b 11) キノン外部阻害殺菌剤；
- (b 12) フェニルピロール殺菌剤；
- (b 13) キノリン殺菌剤；
- (b 14) 脂質過酸化阻害殺菌剤；
- (b 15) メラニン生合成阻害 - レダクターゼ殺菌剤；
- (b 16) メラニン生合成阻害 - デヒドラターゼ殺菌剤；
- (b 17) ヒドロキシアニリド殺菌剤；
- (b 18) スクアレン - エポキシダーゼ阻害殺菌剤；
- (b 19) ポリオキシシン殺菌剤；
- (b 20) フェニルウレア殺菌剤；
- (b 21) キノン内部阻害殺菌剤；
- (b 22) ベンズアミド殺菌剤；
- (b 23) エノピラヌロン酸抗生物質殺菌剤；
- (b 24) ヘキサピラノシル抗生物質殺菌剤；
- (b 25) グルコピラノシル抗生物質：タンパク質合成殺菌剤；
- (b 26) グルコピラノシル抗生物質：トレハラーゼ・イノシトール生合成殺菌剤；
- (b 27) シアノアセトアミドオキシム殺菌剤；
- (b 28) カルバメート殺菌剤；
- (b 29) 酸化的リン酸化脱共役殺菌剤；
- (b 30) 有機スズ殺菌剤；
- (b 31) カルボン酸殺菌剤；
- (b 32) 芳香族ヘテロ環式殺菌剤；
- (b 33) ホスホナート殺菌剤；
- (b 34) フタルアミド酸殺菌剤；
- (b 35) ベンゾトリアジン殺菌剤；
- (b 36) ベンゼン - スルホンアミド殺菌剤；
- (b 37) ピリダジノン殺菌剤；
- (b 38) チオフェン - カルボキサミド殺菌剤；
- (b 39) ピリミジンアミド殺菌剤；
- (b 40) カルボン酸アミド殺菌剤；
- (b 41) テトラサイクリン抗生物質殺菌剤；
- (b 42) チオカーバメート殺菌剤；
- (b 43) ベンズアミド殺菌剤；
- (b 44) 宿主植物抵抗性誘導殺菌剤；

(b 4 5) 多作用点接触活性殺菌剤；

(b 4 6) 成分 (a) および成分 (b 1) ~ (b 4 5) の殺菌化合物以外の殺菌化合物；
ならびに、(b 1) ~ (b 4 6) の化合物の塩；

からなる群から選択される少なくとも 1 つの殺菌化合物を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 5】

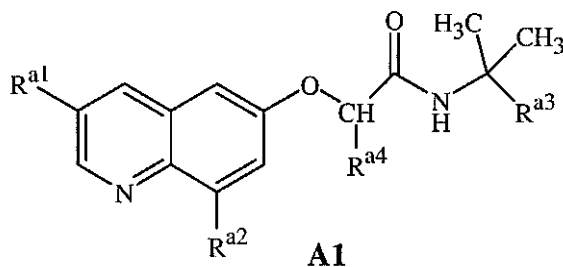
成分 (b) が、アシベンゾラル - S - メチル、アルジモルフ、アメトクトラジン、アミスプロム、アニラジン、アザコナゾール、アゾキシストロビン、ベナラキシル、ベナラキシル - M、ベノダニル、ベノミル、ベンチアバリカルブ、ベンチアバリカルブ - イソプロピル、ベトキサジン、ピナバクリル、ピフェニル、ピテルタノール、ピキサフェン、ブラストサイジン - S、ボスカリド、プロムコナゾール、ブピリメート、カルボキシ、カルプロパミド、カプタホール、キャプタン、カルベンダジム、クロロネブ、クロロタロニル、クロゾリネート、クロトリマゾール、銅塩、シアゾファミド、シフルフェナミド、シモキサニル、シプロコナゾール、シプロジニル、ジクロフルアニド、ジクロシメット、ジクロメジン、ジクロラン、ジエトフェンカルブ、ジフェノコナゾール、ジフルメトリム、ジメチリモール、ジメトモルフ、ジモキシストロビン、ジニコナゾール、ジニコナゾール - M、ジノカップ、ジチアノン、ドデモルフ、ドジン、エジフェンホス、エネストロブリン、エポキシコナゾール、エタボキサム、エチリモール、エトリジアゾール、ファモキサドン、フェンアミドン、フェナリモル、フェンブコナゾール、フェンフラム、フェンヘキサミド、フェノキサニル、フェンピクロニル、フェンプロビジン、フェンプロビモルフ、フェンピラザミン、酢酸トリフェニルスズ、塩化トリフェニルスズ、水酸化トリフェニルスズ、ファーバム、フェリムゾン、フルアジナム、フルジオキシニル、フルメトベル (flumetover)、フルモルフ、フルオピコリド、フルオピラム、フルオロイミド、フルオキサストロビン、フルキンコナゾール、フルシラゾール、フルスルファミド、フルチアニル、フルトラニル、フルトリアホール、フルキサピロキサド、ホルベット、ホセチル - アルミニウム、フベリダゾール、フララキシル、フラメトビル、ヘキサコナゾール、ヒメキサゾール、グアザチン、イマザリル、イミベンコナゾール、イミノクタジン、ヨードカルブ、イブコナゾール、イプロベンホス、イプロジオン、イプロバリカルブ、イソプロチオラン、イソピラザム、イソチアニル、カスガマイシン、クレソキシム - メチル、マンゼブ、マンジプロパミド、マンネブ、メプロニル、メブチルジノカップ、メタラキシル、メタラキシル - M、メトコナゾール、メタスルホカルブ、メチラム、メトミノストロビン、メパニピリム、メトラフェノン、ミクロブタニル、ナフチフィン、ネオアソジン (メタンアルソン酸第二鉄)、ヌアリモル、オクチリノン、オフレース、オリサストロビン、オキサジキシル、オキシリニック酸、オキスポコナゾール、オキシカルボキシ、オキシテトラサイクリン、ペンコナゾール、ペンシクロン、ペンフルフェン、ペンチオピラド、ペフラゾエート、亜リン酸およびその塩、フタリド、ピコキシストロビン、ピペラリン、ポリオキシ、プロベナゾール、プロクロラズ、プロシミドン、プロパモカルブ、プロパモカルブ塩酸塩、プロピコナゾール、プロピネブ、プロキナジド、プロチオカルブ、プロチオコナゾール、ピラクロストロビン、ピラメトストロビン、ピラオキシストロビン、ピラゾホス、ピリベンカルブ、ピリブチカルブ、ピリフェノックス、ピリメタニル、ピリオフェノン、ピロキロン、ピロールニトリン、キノメチオネート、キノキシフェン、キントゼン、セダキサ、シルチオフアム、シメコナゾール、スピロキサミン、ストレプトマイシン、硫黄、テブコナゾール、テブフロキン、テクロフタラム、テクナゼン、テルピナフィン、テトラコナゾール、チアベンダゾール、チフルザミド、チオフアネート、チオフアネート - メチル、チラム、チアジニル、トルクロホス - メチル、トリルフルアニド、トリアジメホン、トリアジメノール、トリアゾキシド、トリシクラゾール、トリデモルフ、トリフルミゾール、トリシクラゾール、トリフロキシストロビン、トリホリン、トリモルフアミド、トリチコナゾール、ウニコナゾール、バリダマイシン、バリフェナレート、ピンクロゾリン、ジネブ、ジラム、ゾキサミド、N' - [4 - [4 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル)フェノキシ] - 2 , 5 - ジメチルフェニル] - N - エチル - N - メチルメタ

ンイミドアミド、5 - クロロ - 6 - (2 , 4 , 6 - トリフルオロフェニル) - 7 - (4 - メチルピペリジン - 1 - イル) [1 , 2 , 4] トリアゾロ [1 , 5 -] - ピリミジン、N - [2 - [4 - [[3 - (4 - クロロフェニル) - 2 - プロピン - 1 - イル] オキシ] - 3 - メトキシフェニル] エチル] - 3 - メチル - 2 - [(メチルスルホニル) アミノ] ブタンアミド、N - [2 - [4 - [[3 - (4 - クロロフェニル) - 2 - プロピン - 1 - イル] オキシ] - 3 - メトキシフェニル] エチル] - 3 - メチル - 2 - [(エチルスルホニル) アミノ] ブタンアミド、2 - ブトキシ - 6 - ヨード - 3 - プロピル - 4 H - 1 - ベンゾピラン - 4 - オン、3 - [5 - (4 - クロロフェニル) - 2 , 3 - ジメチル - 3 - イソオキサゾリジニル] - ピリジン、4 - フルオロフェニル N - [1 - [[[1 - (4 - シアノフェニル) エチル] スルホニル] メチル] プロピル] カルバメート、N - [[(シクロプロピルメトキシ) アミノ] [6 - (ジフルオロメトキシ) - 2 , 3 - ジフルオロ - フェニル] メチレン] ベンゼンアセトアミド、 - (メトキシイミノ) - N - メチル - 2 - [[[1 - [3 - (トリフルオロ - メチル) フェニル] エトキシ] イミノ] メチル] ベンゼンアセトアミド、N' - [4 - [4 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) フェノキシ] - 2 , 5 - ジメチルフェニル] - N - エチル - N - メチルメタンイミドアミド、N - (4 - クロロ - 2 - ニトロフェニル) - N - エチル - 4 - メチルベンゼンスルホンアミド、2 - [[[[3 - (2 , 6 - ジクロロフェニル) - 1 - メチル - 2 - プロペン - 1 - イリデン] アミノ] オキシ] メチル] - (メトキシイミノ) - N - メチルベンゼンアセトアミド、1 - [(2 - プロベニルチオ) カルボニル] - 2 - (1 - メチルエチル) - 4 - (2 - メチルフェニル) - 5 - アミノ - 1 H - ピラゾール - 3 - オン、5 - エチル - 6 - オクチル - [1 , 2 , 4] トリアゾロ [1 , 5 - a] ピリミジン - 7 - イルアミン、ペンチル N - [4 - [[[[(1 - メチル - 1 H - テトラゾール - 5 - イル) フェニルメチレン] アミノ] オキシ] メチル] - 2 - チアゾリル] カルバメートおよびペンチル N - [6 - [[[[(1 - メチル - 1 H - テトラゾール - 5 - イル) フェニルメチレン] アミノ] オキシ] メチル] - 2 - ピリジニル] カルバメートから選択される少なくとも 1 つの化合物を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

成分 (b) が、式 A 1

【化 2】



(式中、

R^{a1} は、ハロゲン、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシまたは $C_1 \sim C_4$ アルキニルであり；

R^{a2} は、H、ハロゲンまたは $C_1 \sim C_4$ アルキルであり；

R^{a3} は、 $C_1 \sim C_{12}$ アルキル、 $C_1 \sim C_{12}$ ハロアルキル、 $C_1 \sim C_{12}$ アルコキシ、 $C_2 \sim C_{12}$ アルコキシアルキル、 $C_2 \sim C_{12}$ アルケニル、 $C_2 \sim C_{12}$ アルキニル、 $C_4 \sim C_{12}$ アルコキシアルケニル、 $C_4 \sim C_{12}$ アルコキシアルキニル、 $C_1 \sim C_{12}$ アルキルチオまたは $C_2 \sim C_{12}$ アルキルチオアルキルであり；

R^{a4} はメチルまたは $Y^{a1} \sim R^{a5}$ であり；

R^{a5} は $C_1 \sim C_2$ アルキルであり；および

Y^{a1} は、 CH_2 、OまたはSである)

の化合物、およびその塩から選択される少なくとも 1 つの殺菌化合物を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

(a) 請求項 1 に定義されている式 1 の化合物、その N - オキシドおよび塩から選択される少なくとも 1 つの化合物；ならびに少なくとも 1 つの無脊椎有害生物防除化合物または薬剤を含む組成物。

【請求項 8】

請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の組成物、ならびに界面活性剤、固体希釈剤および液体希釈剤からなる群から選択される少なくとも 1 つの追加の成分を含む組成物。

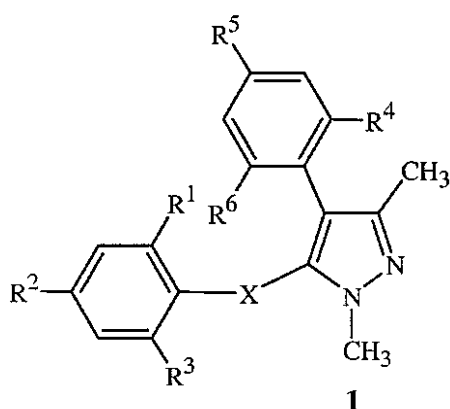
【請求項 9】

真菌性病原体によって引き起こされる病害から植物または植物種子を保護する方法であって、殺菌的に有効な量の請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の組成物を植物または植物種子に施用するステップを含む、上記方法。

【請求項 10】

式 1

【化 3】



(式中、

X は NH であり；

R¹ はハロゲンであり；

R² は H であり；

R³ はハロゲンであり；

R⁴ はハロゲンであり；

R⁵ は、H、シアノ、ハロゲンまたは C₁ ～ C₂ アルコキシであり；そして

R⁶ は H またはハロゲンである；が

ただし、R¹ が F である場合 R³ は Cl であり、R¹ が Cl である場合 R³ は F である) の化合物、またはその N - オキシドまたは塩。

【請求項 11】

R¹ が Cl または Br であり；そして

R³ が F である、

請求項 10 に記載の化合物。

【請求項 12】

4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1H - ピラゾール - 5 - アミン、

4 - (2 - ブロモ - 4 - フルオロフェニル) - N - (2 - クロロ - 6 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1H - ピラゾール - 5 - アミン、および

N - (2 - ブロモ - 6 - フルオロフェニル) - 4 - (2 - クロロ - 4 - フルオロフェニル) - 1, 3 - ジメチル - 1H - ピラゾール - 5 - アミン

からなる群から選択される、請求項 10 に記載の化合物。

【請求項 13】

(1) 請求項 10 ～ 12 のいずれか一項に記載の化合物；および (2) 界面活性剤、固

体希釈剤および液体希釈剤からなる群から選択される少なくとも１つの追加の成分を含む、殺菌組成物。

【請求項１４】

真菌性病原体によって引き起こされる病害から植物または植物種子を保護する方法であって、殺菌的に有効な量の請求項１０～１２のいずれか一項に記載の化合物を植物または植物種子に施用するステップを含む、上記方法。

【請求項１５】

成分（ａ）が、４－（２－ブromo－４－フルオロフェニル）－N－（２－クロロ－６－フルオロフェニル）－１，３－ジメチル－１H－ピラゾール－５－アミンである、請求項１に記載の組成物。

【請求項１６】

４－（２－ブromo－４－フルオロフェニル）－N－（２－クロロ－６－フルオロフェニル）－１，３－ジメチル－１H－ピラゾール－５－アミンである、請求項１０に記載の化合物。

【請求項１７】

成分（ｂ）が、クロロタロニル、メトコナゾール、プロチオコナゾールおよびペンチオピラドから選択される、請求項１～３のいずれか一項に記載の組成物。